

# ネット販売の可能性を広げる バーコード( JANコード / GTIN\* )

～業務の効率化・人手不足対応に～

バーコード(GTIN/JANコード)はPOSレジ専用では  
ありません。

メーカー・卸・ネット販売企業などの  
代表的なバーコード表示のメリット

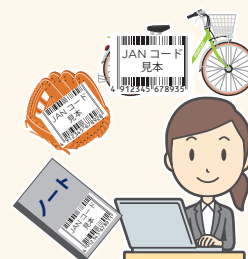
## ● 販売機会向上に

大手ECサイトや検索サイトではバーコード(JANコード/GTIN)をすでに要請しています。またバーコードをスマホでスキャンして検索するサービスも多くみられます。商品にバーコードを表示することにより、デジタルチャンネルからより簡単に見つけられたり、検索結果に商品情報がより明確に表示されたりすることも可能に。



## ● 確実な商品の識別と名寄せに

バーコード(JANコード/GTIN)は他のコードと重複することなく識別できるので商品の名寄せや自社販売サイト及びデータベースの整理に最適。



## ● 誤配送防止に

A社では出荷時、商品のバーコード(JANコード/GTIN)を読み、確認することで、誤積み・誤出荷を年間100件から10件以下に抑制することに成功。



## ● 業務効率化に

B社ではバーコード(JANコード/GTIN)を活用することで検品業務及び棚卸業務の作業を正確かつ素早く行うことができるようになり、業務が大幅に効率化。



\* GTIN は Global Trade Item Number の略で、JANコード(GTIN-13、GTIN-8)や、集合包装用商品コード(GTIN-14)など商品・サービスに対して設定するGS1標準の商品識別コードです。

# バーコード(JANコード/GTIN)を利用するメリット

コードの桁数やバーコードの規格など国際的なルールが定まっている(国際標準)ので個別対応が不要！ = スムーズな利用が可能！

<もし標準バーコードを利用しないと>



バーコード(JANコード/GTIN)を表示するにはどうすればいいの？



## バーコード入門講座【受講無料】

流通システム開発センターでは、バーコードの仕組みや JAN コードの利用方法を説明するセミナーを毎月開催しています。これから、バーコード (JAN コード) を導入する方の疑問を解決します。

[https://www.dsri.jp/seminar\\_book/seminar/](https://www.dsri.jp/seminar_book/seminar/)



## 動画コーナー

入門動画をホームページ上で視聴することができます。

<https://www.dsri.jp/movie/>



## 初めてのバーコードガイド

JAN コードを作成するための手続きや、印刷表示の手順を解説しています。

[https://www.dsri.jp/jan/hajimete\\_barcode\\_guide.html](https://www.dsri.jp/jan/hajimete_barcode_guide.html)



GS1 Japan

JAN コード担当 Tel: 03-5414-8511

<https://www.dsri.jp/jan/>

JANコード

検索



© GS1 Japan 2019